

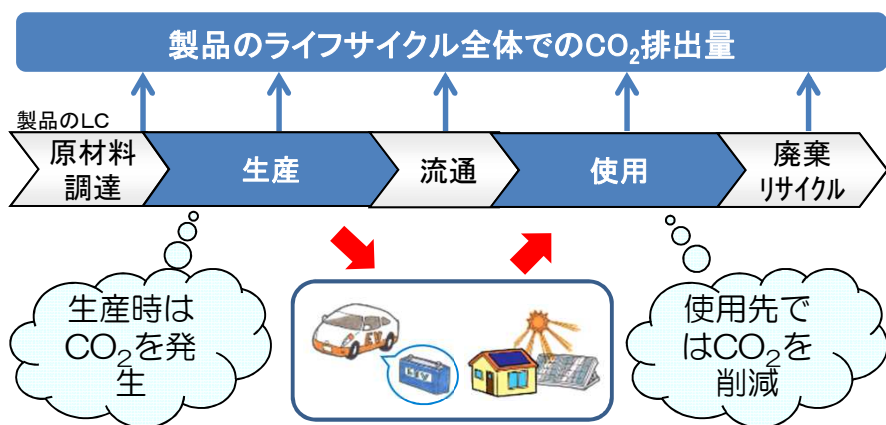
自社での温室効果ガス排出削減に加え、  
他者の温室効果ガス削減に貢献する取り組み

# 貢献量評価に取り組もう！

滋賀県では、他者の温室効果ガス排出削減につながる事業活動を“貢献”  
ととらえ、定量的に算定する“貢献量評価”を推進しています。



## 事業活動を通じた他者への貢献とは



滋賀県には省エネ製品やその部品を製造する工場が多く立地していますが、これまで省エネ製品等の評価は、家庭などの最終ユーザーが使用する際に行われてきたため、生産する事業活動を評価することができませんでした。

貢献量評価は、製品の生産から廃棄に至るまでのライフスタイル全体で削減できたCO<sub>2</sub>の量を算定することで、事業活動を通じた他者への貢献を評価する考え方です。

## 滋賀県のすすめる「貢献量評価」

滋賀県では「温室効果ガスの削減」と「経済・社会の健全な発展」が調和した『低炭素社会づくり』を進めています。

低炭素社会づくりには、自社の省エネ等取組に加え、各個人の取組を支える省エネ機器等の普及が不可欠と考えられるため、滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例に基づく事業者行動計画書制度では他者のCO<sub>2</sub>削減に貢献する取組について報告を求め「貢献量」として評価しています。

### ＜事業活動と低炭素社会づくりの関係イメージ＞

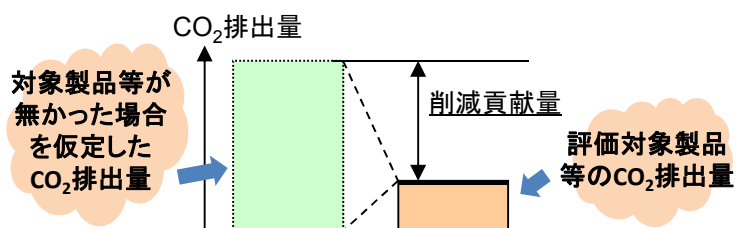


貢献量評価とは ⇒

製品等が生産されなかった場合と比較して社会全体で削減されたCO<sub>2</sub>削減量を定量的に評価

## 貢献量評価に取り組むメリット

### ① 製品等の省エネ効果の可視化



対象製品・サービスが無かった場合（あるいは従来製品など）と比較した省エネ効果が見える化することができ、製品等の持つ省エネ性能の客観的評価や新製品の企画・開発等につながります。

### ② 事業所イメージの向上・販売促進

将来の低炭素社会を支える製品・サービスが滋賀県から生まれています。

製品・サービスのPR  
消費選択の促進

滋賀県発の「貢献」を生み出す製品・サービスを県HPで紹介

製品等の削減貢献量をCRS報告書等で公開されている企業も多数あり、事業所や製品のPR、販売や投資の拡大につながります。

# 貢献量算定の手順

## STEP1 評価対象の特定

## STEP2 貢献シナリオの検討

## STEP3 関係情報の収集・算定

### (1) 評価対象の特定

- 貢献量を算出したい製品やサービスを選択します。

### (2) 評価する範囲の設定

- (1)で対象とした製品等が多岐にわたる場合には、代表的な機器や、特にPRしたい製品に絞り貢献量を算定することができます。

#### 【評価対象の例】



エコカーおよびその部品、炭素繊維 LED照明



太陽光パネルおよびその部品 省エネ家電・産業機器

### (3) 時間軸の設定

- 貢献量をする対象年度などを設定します。

### (4) 使用先範囲の設定

- 海外で使用されている製品を含めるか否かなどを設定します。
- 国内の特定地域に限定して算定することもできます。

### (5) ベースラインの設定

- 比較対象（ベースライン）を設定します。
- 流通する標準的な他者製品や自社の過去製品と比較するのが一般的です。

### (6) 評価する活動範囲の設定

- ライフサイクルのどの段階までの貢献量を算定するか、範囲を設定します。

### (7) 必要データの収集・算定

- 評価対象の生産量や性能、生産時の電気使用量等を把握し、削減貢献量を算定します。

**平成30年度より  
しが発低炭素ブランド認定  
をスタートします！**

しが発低炭素ブランドはCO<sub>2</sub>削減に貢献する優良な製品やサービスを認定し広く全国に発信することで滋賀県発の優れた省エネ製品等の社会への普及を後押しするものです。

貢献量を算定してブランド認定を受けましょう！

# 削減貢献量算定の手引き・算定支援ツール

ホーム > 環境・自然 > 環境 > 温暖化対策 > 製品等を通じた貢献量評価手法

### 滋賀県製品等を通じた貢献量評価手法 算定の手引き

- PDF <解説編> (PDF: 2,381KB)  
...目的、基本的考え方、算定条件の設定を解説
  - PDF <実践編> (PDF: 4,128KB)  
...算定作業シート、算定事例などで具体的な算定作業に活用できる情報掲載
- ※本「算定の手引き」は、**事業者行動計画書・報告書の作成**において積極的に御活用ください。

### 滋賀県製品等を通じた貢献量評価手法 算定作業支援ツール

「算定の手引き<実践編>1算定作業シート」に沿ってデータを入力すると、貢献量が算定できるエクセルファイルです。

評価する製品・サービスに応じてA、B、Cの3タイプがありますので、実践編1-1ページのフロー図を参考に、評価対象製品に合うシートを選んでご利用ください。

なお、算定作業シートCをご利用いただく場合は、「**部品・素材の貢献量の定量化方法**」の手順に沿っていただくことにより貢献量を定量化できます。

- 算定作業シートA(最終製品メーカー向け)  
Excel 支援ツールA(エクセル:124KB) Excel 支援ツールA:記入例(エクセル:123KB)
- 算定作業シートB(部品・素材メーカー向け/部品/素材の特性から算定)  
Excel 支援ツールB(エクセル:128KB) Excel 支援ツールB:記入例(エクセル:130KB)
- 算定作業シートC(部品・素材メーカー向け/最終製品の特性から算定)  
Excel 支援ツールC(エクセル:143KB) Excel 支援ツールC:記入例(エクセル:144KB)  
Excel 当年度の簡易算定ツール(エクセル:1,144KB)

## ◎算定の手引き

算定を行う際の基本となる考え方、削減貢献量の具体的な算定事例などを紹介。

- 解説編：目的・算定条件等を解説
- 実践編：算定に活用できる情報を掲載

## ◎算定作業シート

製品情報等を入力することで、削減貢献量と事業者行動計画書への記載例が表示。

- シートA：最終製品メーカー向け
- シートB：部品・素材メーカー向け  
(部品・素材の特性から算定)
- シートC：部品・素材メーカー向け  
(最終製品の特性から算定)

## お問い合わせ先

### 滋賀県 琵琶湖環境部 温暖化対策課

TEL 077-528-3493 / FAX 077-528-4844

E-mail ondan@pref.shiga.lg.jp

※ 削減貢献量の算出に関する個別相談にも応じておりますので、お気軽に御相談ください。



滋賀県